草花日記

伊藤左千夫

青空文庫

○九月十日　表具屋を呼びて是真筆朝顔の掛軸の表装仕直を命ず。
○十一日　萩見に行く。猶早し。法恩寺は二分、萩寺は三分。
○十二日　小雨、稍寒し。台子を出し風炉に火を入る。花買いに四目の花屋に行く。紫※と女郎花とを択びて携え帰る。茶を飲みながら兼題の歌、橋十首を作る。
○十三日　岡来る。共に香取を訪う。狭き庭の中垣ともいわず手水鉢ともいわず朝顔を這いつかせたり。蔓荔枝の花もまじり咲く。
○十四日　檜扇の花を植う。
○十五日　向島の百花園に行く。萩盛りなり。草花の数八百余種ありとぞ。
○十六日　根岸庵の万葉輪講会に行く。途に金杉の絵師某をおとずれて蓮の絵を見る。

明治33年10月『ほとゝぎす』
署名　本所　幸男

青空文庫情報

底本：「左千夫全集　第二巻」岩波書店
　　1976（昭和51）年11月25日発行
底本の親本：「ほとゝぎす　第四巻第一號」ほとゝぎす発行所
　　1900（明治33）年10月30日発行
初出：「ほとゝぎす　第四巻第一號」ほとゝぎす発行所
　　1900（明治33）年10月30日発行
※「旧字、旧仮名で書かれた作品を、現代表記にあらためる際の作業指針」に基づいて、底本の表記をあらためました。
※読みにくい言葉、読み誤りやすい言葉には、振り仮名を付しました。底本は振り仮名が付されていません。
※初出時の署名は「本所幸男」です。
入力：高瀬竜一
校正：岡村和彦
2018年6月27日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（https://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

草花日記

伊藤左千夫

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/